

2017.12.16

GPS 送信機によるカモ、ハクチョウの追跡開始

NPO 法人バードリサーチとの共同研究で、カモとハクチョウの詳細な行動を把握するため、マガモ 2羽、オナガガモ 3羽、オオハクチョウ 5羽に GPS 送信機（GPS-TX、数理設計研究所開発）を装着し、それらの追跡を 12月中旬から開始しました。鳥にできるだけ影響のない方法でアンテナ付きの送信機を背中に装着しています。矢がささっているわけではありませんので、ご安心ください。特に新田の給餌場では、この送信機がついたオナガガモを観察できるかもしれません。



GPS 送信機を装着されたマガモ